

## 6. キャリア開発(就職支援)関係

### (1) 取組

本学のキャリア教育については、令和6年度から新たな科目を取り入れ、1年次「キャリアデザインa」、2年次「キャリアデザインb」、3年次「企業研究セミナー」など、低年次から継続的にキャリア科目を配置するとともに、課外講座として「就職力強化セミナー」を開講し、学生の進路に向けた意識の高揚を図り、就職に関する知識や技能のスキルアップを目標としている。

### (2) 現状分析(活動状況等を受けて)

学生の就職支援のための各種事業を展開した。

#### ① キャリア開発センターの利用状況について

学生等の利用者数推移(延べ数)

令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
4,385名	5,396名	4,513名	4,173名	3,189名

進路相談、履歴書やエントリーシート等の添削指導、模擬面接等を随時行っている。前年比-1,011名。オンライン率37.1%。

#### ② 学生に対する求人情報の提供

求人票受理件数

県内企業	東北地方企業	全国企業	計
248件	295件	604件	1,147件

受理した求人票は、学内に掲示するなど学生に周知を図った。前年比で県内求人が-2件、東北求人が-45件、全国求人が+88件、合計で+41件

#### ③ 学内における合同企業説明会や個別企業説明会の開催

##### イ 合同企業説明会の開催

令和6年2月にオンライン合同企業説明会を開催した。出展企業115社(前年比±0社)、参加学生延べ687名(前年比-344名)。

##### ロ 個別企業説明会、選考会の開催

学内における企業の個別説明会や選考会を開催し、学生に就職情報の提供を行った。102回企画し13回開催、参加学生25名。

#### ④ 就職試験対策として「就職筆記試験講座(公務員講座)」の開講

公務員試験のほか、民間企業の一般教養試験にも有益なものとして開講した。

実施期間：令和5年4月～令和6年3月

開講科目：教養科目、専門科目 計26科目

受講者数：公務員コース46名 教養コース11名 主要5科目コース2名  
合計59名

#### ⑤ 面接対策集中講座の開講

令和6年2月、本学において、民間の講師を招いての面接対策集中講座を開講し、学生22名が受講した。

#### ⑥ 3年生保護者を対象とした保護者就職懇談会

3年生の保護者を対象として、9月に保護者として必要な就職活動の知識等を集約した就職情報会社の冊子等を郵送するとともに、オンデマンド方式でキャリア開発センターで制作した就職活動に関する動画を視聴できるようにした。

#### ⑦ 就職広報の展開

本学の就職支援対策について広報活動を展開した。

- ・キャリア開発センターニュースを原則月2回(5月、8月、1月は月1回)計21回発行
- ・求人票、企業個別説明会開催予定等の学内掲示や学生へのメール配信

#### ⑧ 就職手帳の作成、配付

学生の就職活動支援のため、就職手帳210部を作成し、3年生に配付した。

#### ⑨ 企業向けパンフレットの作成

学生の就職活動を支援するため、企業向大学案内パンフレットを2,000部作成し、県内外の企業約1,400社に送付、その他来学企業等に配付した。

⑩ 学生の各種資格取得にかかる支援

資格試験を学内で代行実施するなど学生の資格取得を支援した。

また、大学保護者会の協力により資格試験の受験料について合格した場合の助成(上限 10,000 円)を行った。(11 種目の資格取得者 28 名に総額 168,100 円の助成実施)

⑪ 令和 5 年度卒業生の状況

項目	人数	備考
卒業者数	226 名	
就職希望者	214 名	就職率 92.1%
うち就職決定者数	197 名	
その他の進路の者	12 名	進学 9、ワーキングホリデー 2 名、 自治体職員 1 名

令和 5 年度の就職率は、前年度より 2.4 ポイント減少し、92.1%となった。国際情勢の不安、円安、物価高等により先行き不透明な状況であったが、就職率 90%以上を維持したことは、学生個々の努力や教職員による就職支援活動の成果とも言える。

⑫ 就職率

	卒業者	就職希望者	就職(内定)者	就職(内定)率
令和 5 年度	226	214	197	92.1%
令和 4 年度	230	220	208	94.5%
令和 3 年度	225	212	196	92.5%

就職率 90%以上の維持は、令和 5 年度で 10 年連続となったが、現在の国際情勢、国内の経済情勢等を鑑みれば、就職率を高水準で維持するために、今後より一層の学生個々のスキルアップと教職員による不断の支援が必要である。